令和7年度久留米市高良内財産区
歳入歳出決算審査意見書

1　審査の種類

久留米市監査基準第4条第1項第11号の規定に準拠した決算審査

2　審査の対象

令和7年度久留米市高良内財産区歳入歳出決算及び附属書類

3　審査の着眼点・主な実施内容

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4　審査の実施場所及び日程

監査委員室、監査委員事務局執務室・会議室

令和8年7月21日から令和8年9月1日まで

5　審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、法令に規定する様式に準拠し、関係帳簿との計数の符合についても、適正に作成されていた。

以下、令和7年度決算の概要及び意見を述べる。

なお、決算審査資料を添付しているので参照されたい。

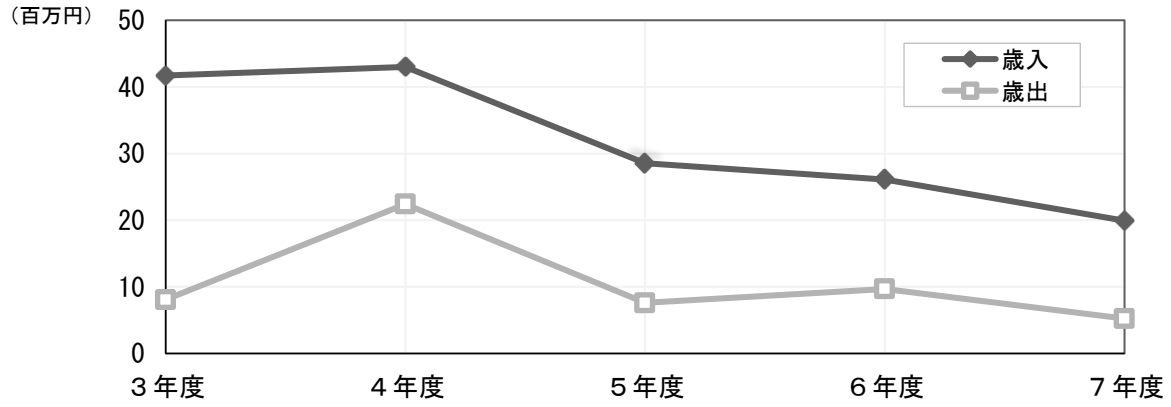
(1)　決算の概要

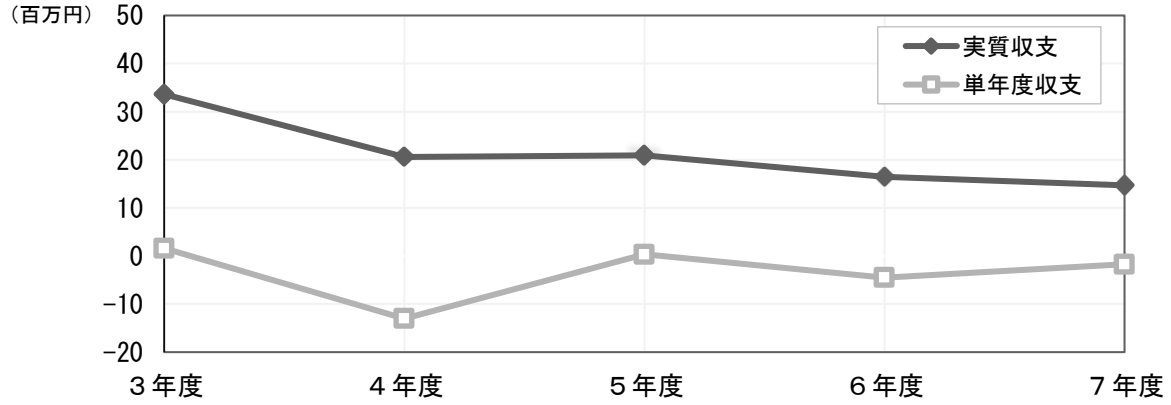
歳入決算額は1,992万5千円、歳出決算額は523万7千円で、差引残額1,468万8千円が、剰余金として翌年度に繰り越されている。単年度収支額は173万7千円の赤字となっている。

（単位:千円・%）

区　　分	令和7年度 A	令和6年度 B	比較増減額 A−B C	増減比率 C/B	予算執行率
予 算 現 額	22,200	27,000	△ 4,800	△ 17.8	
歳 入 決 算 額	19,925	26,105	△ 6,180	△ 23.7	89.8
歳 出 決 算 額	5,237	9,680	△ 4,443	△ 45.9	23.6
差 引 残 額	14,688	16,425	△ 1,737	△ 10.6	

最近５か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移





（単位：千円）

区　　分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳　　入（A）	41,686	42,996	28,524	26,105	19,925
歳　　出（B）	8,063	22,405	7,591	9,680	5,237
形式収支(A)－(B)	33,623	20,591	20,933	16,425	14,688
実質収支	33,623	20,591	20,933	16,425	14,688
単年度収支	1,594	△ 13,032	342	△ 4,508	△ 1,737

歳入は1,992万5千円で、その主なものは、繰越金1,642万6千円、県支出金230万5千円である。前年度に比べ618万円減少しており、その主な要因は、前年度の単年度収支がマイナスとなったことに伴い繰越金が450万8千円減少したことや、区有林の主伐等の候補地がなく、立木売払収入が皆減したことである。

歳出は523万7千円で、その主なものは、議会費306万7千円、林業費168万2千円である。前年度に比べ444万3千円減少しており、その主な要因は、区有林の主伐、造林等の業務がなかったことにより委託料が492万7千円減少したことである。

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産

区　　分		単位	令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
山林	面積	㎡	2,178,084	2,178,084	0
	立木の推定蓄積量	㎥	77,428	77,428	0
出資による権利		千円	5,414	5,414	0

本年度は、山林の面積及び出資による権利に変動はない。

※立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿（令和5年度調査）の数値を基にしたものである。

イ 物　品

（単位：台）

区　　分	令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
軽四輪貨物	1	1	0
貨物コンテナ	1	1	0
チェーンソー	1	1	0
テープレコーダー	1	1	0
森林GPS	1	1	0
合　　計	5	5	0

本年度は、物品に係る増減はない。

ウ 基　金

（単位：千円）

区　　分	令和7年度末 現在高	令和6年度末 現在高	増　減
災害復旧基金	15,302	15,294	8
高良内財産区基金	93,574	93,494	80
合　　計	108,876	108,788	88

増加分の8万8千円は、各基金の運用による本年度の利子収入を積み立てたものである。

(3) むすび

本年度は主伐等の候補地がなかったことから、木材売却による収入がなかった。また、今後5年程度はその候補地もないとのことで、売却による収益が期待できず、財政面は非常に厳しい状況が続く。

一方、育苗のための下刈りや、将来良質な立木を伐採するための保育間伐等の森林整備は引き続き行う必要があり、森林のもつ水源涵養や災害防止等の公益的機能の発揮のためにも、適切な管理が求められる。

予算の執行、管理にあたり、経費節減を図りながら効率的な森林整備を行うなど、持続可能な財産区の運営に努められたい。

（資料1）　　高良内財産区　歳入歳出予算決算対照表

【歳入】　　（単位:円・%）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	収入済額の予算現額に対する増減
1 県支出金	2,337,000	2,304,510	2,304,510	0	0	98.6	△ 32,490
2 市支出金	701,000	636,000	636,000	0	0	90.7	△ 65,000
3 財産収入	143,000	388,470	388,470	0	0	271.7	245,470
4 繰越金	19,015,000	16,425,842	16,425,842	0	0	86.4	△ 2,589,158
5 諸収入	4,000	170,962	170,962	0	0	4,274.1	166,962
合　計	**22,200,000**	**19,925,784**	**19,925,784**	**0**	**0**	**89.8**	**△ 2,274,216**

【歳出】　　（単位:円・%）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	不 用 額
1 議会費	3,606,000	3,067,426	0	85.1	538,574
2 総務費	1,537,000	488,113	0	31.8	1,048,887
3 林業費	2,967,000	1,681,900	0	56.7	1,285,100
4 諸支出金	1,000	0	0	0	1,000
5 予備費	14,089,000	0	0	0	14,089,000
合　計	**22,200,000**	**5,237,439**	**0**	**23.6**	**16,962,561**

（資料2）　　高良内財産区　歳入歳出決算款別年次対照表

【歳入】　　（単位:円・%）

款	令和7年度			令和6年度			令和5年度	
	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率
1 県支出金	2,304,510	11.6	266.1	629,442	2.4	△ 41.0	1,066,700	3.7
2 市支出金	636,000	3.2	233.0	191,000	0.7	△ 10.3	213,000	0.8
3 財産収入	388,470	1.9	△ 91.1	4,344,349	16.7	△ 31.8	6,371,987	22.3
4 繰越金	16,425,842	82.4	△ 21.5	20,933,598	80.2	1.7	20,591,268	72.2
5 諸収入	170,962	0.9	2,283.7	7,172	0.0	△ 97.5	281,739	1.0
合　計	**19,925,784**	**100**	**△ 23.7**	**26,105,561**	**100**	**△ 8.5**	**28,524,694**	**100**

【歳出】　　（単位:円・%）

款	令和7年度			令和6年度			令和5年度	
	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率	伸び率	決算額	構成比率
1 議会費	3,067,426	58.6	29.5	2,368,650	24.5	55.9	1,519,236	20.0
2 総務費	488,113	9.3	△ 17.0	588,419	6.1	△ 0.4	590,705	7.8
3 林業費	1,681,900	32.1	△ 75.0	6,722,650	69.4	76.2	3,815,600	50.3
4 諸支出金	0	0	－	0	0	皆減	1,665,555	21.9
5 予備費	0	0	－	0	0	－	0	0
合　計	**5,237,439**	**100**	**△ 45.9**	**9,679,719**	**100**	**27.5**	**7,591,096**	**100**